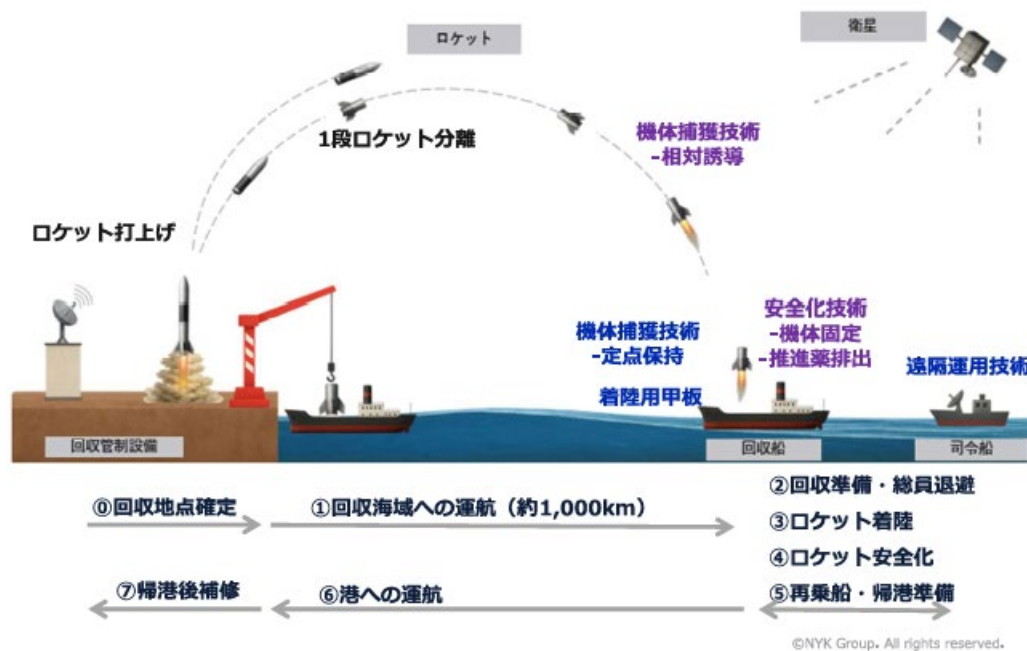


再使用型ロケット洋上回収実現に向け、日本郵船株式会社と統合シナリオ検証システム開発契約を締結。 「宇宙×海洋」による日本の宇宙開発インフラ構築事業へ参入

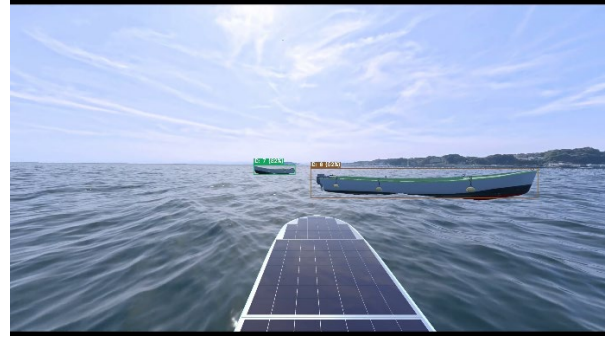
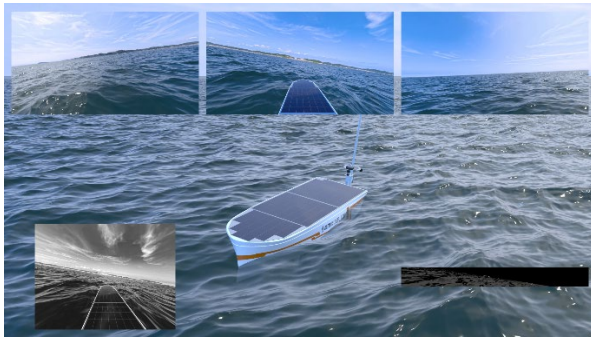
2026 年 1 月 20 日

当社は日本郵船株式会社（以下「日本郵船」）と、同社が宇宙戦略基金において推進する「再使用型ロケットの洋上回収船の研究開発」での協業を前提に、再使用型ロケット洋上回収の統合シナリオ検証システムの開発を目指し、2025 年 12 月 1 日に開発契約を締結いたしました。2025 年 6 月 5 日に当社より発表した「日本郵船株式会社と洋上回収型再使用ロケットの実現に向けた協業覚書締結」の取組から発展し、本格的に共同開発を進める合意をしたことから、本取組に至ったものです。



（日本郵船が構想する再使用型ロケットの洋上回収イメージ）

当社は、多数の USV を海洋上に展開しセンサー・通信ネットワークを構築することで 24 時間 365 日の常時海洋モニタリングを可能とする USV コンステレーションプログラム「海の衛星群®」の開発を推進しております。海の衛星群®の社会実装においては、デジタルエンジニアリングの活用が必須である中、自社独自技術として、リアルタイム物理演算及び描画処理を可能とする 3 次元デジタルツイン「MARDS」（Maritime Advanced Realtime Dynamics Simulator）を開発いたしました。MARDS は、システム上で様々な環境条件、幅輻含めた海洋状況を設定し、現実世界における事象発生頻度に拠らず、リスクシナリオを網羅的に検証できる機能を有しております。斯様な機能が再使用型ロケットの洋上回収技術のみならず、宇宙輸送インフラの洋上利用において必須機能であると認識いただいたことで、本機能をコアとした統合シナリオ検証システムを開発する運びとなりました。当社は、海の衛星群®による海洋状況把握システムの提供、また MARDS を用いたデジタルツインによるシナリオ検証等、現実から仮想空間まで幅広い価値を提供し、宇宙輸送インフラの洋上利用実現に貢献して参ります。



(MARDS 画面イメージ)

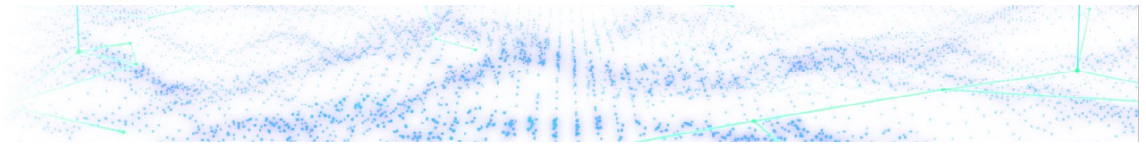
また、本取組で利用される MARDS を始めとした当社デジタルエンジニアリング技術は、2025 年 10 月 23 日に発表した、日本郵船グループの造船会社である京浜ドック株式会社との提携においても活用してまいります。小型 USV 量産における造船技術の導入、また当該取組によるデジタルエンジニアリングの造船業への導入、という相互作用により、製造プロセス革新、高度人材導入など、造船業への裨益を日本郵船グループと実現していく所存です。当社は、「海洋から宇宙を接続する結節点となる」構想を創業当初より掲げています。日本郵船グループとの協業実現により更に当該構想の実現を加速してまいります。

➤ 日本郵船株式会社 技術開発グループ 海洋技術チーム長 児玉諭彦コメント

これまで非宇宙産業であった日本郵船は、JAXA 宇宙戦略基金という機会を得ることで宇宙産業への参入をまさに開始したところであり、本活動において、再使用型ロケットと回収船とのインターフェースの開発・融合が非常に重要なテーマであると考えております。その中で、実際の再使用型ロケットを用いた実証実験の実施には、費用も期間も要することから、シミュレータ空間での検証は不可欠であり、具体的にはロケットメーカと回収船が同一の海気象条件下で着陸評価が行える環境（統合シミュレーション）を用意することが重要と考えております。このような統合シミュレーション構築には、運動/センサモデルの構築やビジュアルソフトウェア、通信 I/F の知見に加えて海や船を取り巻く海気象環境に関する知見を持ち合わせ、エンジニアリングできるパートナーが必要不可欠であり、Oceanic Constellations 社は、MARDS を始め必要なソリューションを有しており、これら実現に向けて大きく貢献頂けるものと確信しております。

➤ 株式会社 Oceanic Constellations について

Oceanic Constellations は、宇宙・IT・アカデミック・自動車など多様な分野出身のメンバーが集結し、2023 年 11 月 に 創業した鎌倉発の海洋スタートアップ企業です。多数の USV を海洋上に配置し、海洋通信ネットワーク制御、エネルギーマネジメントを融合した 群制御技術を実装することにより、USV コンステレーションプログラム「海の衛星群®」を構築し、広範囲な海洋監視等のサービス展開を実施することを目的としています。USV コンステレーション構築に必須となる海洋群制御関連特許を 29 件出願、うち 21 件の権利化を実現しており、グローバル市場を見据えた特許網構築戦略を推進、また、中央省庁、



地方自治体、海洋関連産業、アカデミア等、多様なステークホルダーと提携を実現しており、2027 年の事業化に向け事業・技術の統合開発を進めております。

会社名	株式会社 Oceanic Constellations(オーシャニック・コンステレーションズ) *略称： OC (オーシー)
本社	神奈川県鎌倉市御成町 8 番 28 号
代表者	共同代表取締役 CEO 本田 拓馬 共同代表取締役 CEO 小畑 実昭
創業	2023 年 11 月 22 日
Website	https://www.oceanic-constellations.com/

【本件に関するお問い合わせ先】

会社名	株式会社 Oceanic Constellations(オーシャニック・コンステレーションズ)
本社	神奈川県鎌倉市御成町 8 番 28 号
問い合わせ先	press-communication@oceanic-constellations.com 担当：島